

改善箇所説明図



注： は交換する部品を示す。

コンビネーションメータにおいて、基板を構成する素子の部品管理が不適切なため、誤品を組付けたものがある。そのため、使用過程で当該素子が高温になると半田が溶融し、素子が電気回路上に脱落することで短絡して、速度計や走行距離計等が作動しなくなり、保安基準に適合しないおそれがある。

改善の内容：

全車両、コンビネーションメータの製造番号を点検し、該当する場合は良品と交換する。

識別：改善実施済車には、所定の位置に黄色ペイントを塗布する。

日野 デュトロ：フレーム右側に打刻された車両型式一桁目の上

トヨタ ダイナ：フレーム右側に打刻された車台番号のハイフンの下